

# 坂東市 議会だより No.79

2024.11

city council public information BANDO

発行 坂東市議会  
編集 議会だより編集特別委員会 〒306-0692 茨城県坂東市岩井4365番地  
TEL(代表)0297-35-2121/0280-88-0111 URL <https://www.city.bando.lg.jp>

## 令和6年 7月随時会議

2 議案説明・審議結果

## 令和6年 9月定例会議

2~6 議案説明・審議結果

7 各会計決算概要

8 委員会審査報告

9~11 一般質問

12 委員会視察研修報告

行政視察来市

計報について

13 特別委員会最終報告

14 議会日誌・編集後記

### 10/11より

## 坂東PAに売店オープン!!

一般道側

圏央道側

地域連携の取組：坂東市情報発信コーナー

ふるさと納税返礼品の紹介コーナー



デザイントイレ

LAWSON



坂東市

BANDO CITY,  
IBARAKI PREF. JAPAN



オープン!

坂東市  
情報コーナー



議会生中継・録画放送  
インターネット配信中



一般質問の質問者ごとの  
映像をご覧いただけるコード  
を掲載しました。(P9-11)



BANDO  
20th  
ANNIVERSARY  
ともに歩んだ20年  
みんなであらう輝かしい未来を!



# 令和6年 坂東市議会 7月随時会議

7月30日

7月30日に随時会議（第10回会議）が開催され、報告2件、議案1件が提出され、次の表のとおり決まりました。

## 議案説明・審議結果

番号	件名	内容	付託委員会	結果
報告第10号	専決処分の報告について (事故の和解)	菅谷地内において、走行中の車両の車輪が道路上の穴に落ち、車両左側前輪及び後輪のタイヤを損傷した事故について和解するものです。	—	報告
報告第11号	専決処分の報告について (事故の和解)	勘助新田地内において、走行中の車両の車輪が道路上の穴に落ち、車両左側前輪のタイヤを損傷した事故について和解するものです。	—	報告
議案第39号	令和6年度坂東市一般会計補正予算（第2号）	落雷などにより故障した学校施設の設備改修を行うための費用を追加するもので、歳入歳出それぞれ1188万円を追加するものです。	—	原案可決

# 令和6年 坂東市議会 9月定例会議

9月4日から9月17日まで

9月定例会議では、9月4日（第11回会議）に報告6件のほか、条例の改正、補正予算、令和5年度各会計の決算認定など23議案が提出されました。9月17日（第13回会議）には、議員提出議案1件、議案3件、人事案件5件が提出され、次の表のとおり決まりました。

## 議案説明・審議結果

番号	件名	内容	付託委員会	結果 (賛成：反対)
報告第12号	専決処分の報告について (事故の和解)	勘助新田地内において、走行中の車両の車輪が道路上の穴に落ち、車両右側前輪のタイヤを損傷した事故について和解するものです。	—	報告

番 号	件 名	内 容	付託委員会	結果 (賛成:反対)
報告第13号	専決処分の報告について (事故の和解)	勘助新田地内において、走行中の車両の車輪が道路上の穴に落ち、車両右側前輪のタイヤを損傷した事故について和解するものです。	—	報 告
報告第14号	令和5年度坂東市一般会計継続費の精算の報告について	令和4年度及び令和5年度の2か年度継続事業として実施した環境基本計画策定事業終了に伴い継続費の精算の報告をするものです。	—	報 告
報告第15号	令和5年度坂東市介護保険特別会計継続費の精算の報告について	令和4年度及び令和5年度の2か年度継続事業として実施した介護保険事業計画改定事業終了に伴い継続費の精算の報告をするものです。	—	報 告
報告第16号	令和5年度坂東市の健全化判断比率及び資金不足比率について	自治体の財政破綻を未然に防ぐため、定められた指標により、財政状況が健全であることを報告するものです。	—	報 告
報告第17号	坂東まちづくり株式会社の事業及び収支等について	坂東まちづくり株式会社の令和5年度の経営状況を説明する書類を提出するものです。	—	報 告
議案第40号	坂東市国民健康保険条例の一部を改正する条例	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部改正に伴い、条例の一部を改正するものです。	—	原案可決
議案第41号	坂東市都市公園条例の一部を改正する条例	都市公園法に定めのある占用物件について現条例に定めのない項目を追加し、引用条項を整理するため条例の一部を改正するものです。	—	原案可決
議案第42号	坂東市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	市町村が家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を条例で定める際の参酌すべき規定について改正が行われたことに伴い、条例の一部を改正するものです。	—	原案可決
議案第43号	坂東市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	市町村が特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を条例で定める際の参酌すべき規定について改正が行われたことに伴い、条例の一部を改正するものです。	—	原案可決
議案第44号	坂東市産業経済交流施設の設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例	産業経済交流施設の整備内容が確定したため施設や使用料等の利用条件を定めるため、条例の一部を改正するものです。	—	原案可決
議案第45号	市道路線の認定について	民間事業者の宅地開発事業により整備され、市に帰属された岩井753号線及び岩井754線の2路線について新たに認定するものです。(岩井地内)	産業建設	原案可決

番 号	件 名	内 容	付託委員会	結果 (賛成:反対)
議案第46号	市道路線の変更について	工業団地フロンティアパーク坂東整備事業の進捗に伴う路線整理のため、逆井567号線ほか4路線について起点または終点を変更するものです。(逆井、山地内)	産業建設	原案可決
議案第47号	市道路線の廃止について	工業団地フロンティアパーク坂東整備事業の進捗に伴う路線整理のため、逆井557号線ほか1路線について廃止をするものです。(逆井、山地内)	産業建設	原案可決
議案第48号	市道路線の廃止について	岩井293号線について、民地上を認定している状況となっていることから路線認定状況の是正を図るため廃止するものです。(岩井地内)	産業建設	原案可決
議案第49号	令和6年度坂東市一般会計 補正予算(第3号)	旧猿島庁舎解体に要する経費、産業経済交流施設に要する経費等の追加により、歳入歳出それぞれ5億2520万2千円を追加するものです。	総 務	原案可決
議案第50号	令和6年度坂東市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	人事異動等による所要額の補正等により、歳入歳出それぞれ941万2千円を追加するものです。	—	原案可決
議案第51号	令和6年度坂東市介護保険特別会計補正予算(第1号)	人事異動等による所要額の補正、国庫支出金等過年度分返還に要する経費等の追加により、歳入歳出それぞれ6804万4千円を追加するものです。	—	原案可決
議案第52号	令和6年度坂東市水道事業会計補正予算(第1号)	人事異動に伴う人件費の増額の補正をするものです。	—	原案可決
議案第53号	令和6年度坂東市下水道事業会計補正予算(第1号)	人事異動に伴う人件費の補正及び令和5年度決算に伴う一般会計補助金の精算額を補正するものです。	—	原案可決
議案第54号	令和5年度坂東市一般会計歳入歳出決算認定について	令和5年度坂東市一般会計について、決算認定するものです。	決算特別	原案認定 (15:2)
議案第55号	令和5年度坂東市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	令和5年度坂東市国民健康保険特別会計について、決算認定するものです。	決算特別	原案認定 (16:1)
議案第56号	令和5年度坂東市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	令和5年度坂東市後期高齢者医療特別会計について、決算認定するものです。	決算特別	原案認定 (16:1)



番 号	件 名	内 容	付託委員会	結果 (賛成:反対)
議案第57号	令和5年度坂東市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	令和5年度坂東市介護保険特別会計について、決算認定するものです。	決算特別	原案認定 (16:1)
議案第58号	令和5年度坂東市介護事業特別会計歳入歳出決算認定について	令和5年度坂東市介護事業特別会計について、決算認定するものです。	決算特別	原案認定
議案第59号	令和5年度坂東市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	令和5年度坂東市農業集落排水事業特別会計について、決算認定するものです。	決算特別	原案認定
議案第60号	令和5年度坂東市水道事業会計決算認定について	令和5年度坂東市水道事業会計について、決算認定するものです。	決算特別	原案認定 (16:1)
議案第61号	令和5年度坂東市下水道事業会計決算認定について	令和5年度坂東市下水道事業会計について、決算認定するものです。	決算特別	原案認定
議案第62号	茨城租税債権管理機構規約の変更について	森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律の施行に伴い、市町村が個人住民税均等割と併せて徴収することになった森林環境税に係る滞納処分及びこれに関連する事務等を茨城租税債権管理機構において共同処理するため規約を変更するものです。	—	原案可決
令和6年 陳情第5号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める陳情	—	教育民生	採 択
議員提出 議案第1号	教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書	令和6年度陳情第5号に基づき、意見書を政府関係機関に提出するものです。	—	原案可決
議案第63号	坂東市医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例(追加)	児童手当法施行令及び特別児童扶養手当等の支給に関する法律施行令の一部改正に伴い、条例の一部を改正するものです。	—	原案可決
議案第64号	令和6年度坂東市一般会計補正予算(第4号)(追加)	こども・子育て支援の一環として、義務教育にかかる学校給食費の無償化を行うもので、給食費保護者納付金4352万3千円を減額するものです。	—	原案可決
議案第65号	財産の取得について(追加)	坂東市が茨城県よりフロンティアパーク坂東造成事業における主要幹線道路の用地(面積1万9426平方メートル)を6780万9765円で取得するものです。	—	原案可決

番 号	件 名	内 容	付託委員会	結果 (賛成：反対)
諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	木村 和之（きむら かずゆき）氏	—	原案同意
諮問第3号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	根芝 泰治（ねしば たいじ）氏	—	原案同意
諮問第4号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	荒井 馨（あらい かおる）氏	—	原案同意
諮問第5号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	張替 操（はりがえ みさお）氏	—	原案同意
諮問第6号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	青木 一喜（あおき かずき）氏	—	原案同意
	斎場改修工事に関すること及び灯油関係の入札見積りに関する調査特別委員会報告について（追加）	斎場改修工事に関すること及び灯油関係の入札見積りに関する調査特別委員会について、最終報告するものです。	—	報 告
	議員に対する懲罰動議について	地方自治法第135条第2項及び坂東市議会会議規則第104条第1項の規定により動議を提出するものです。	—	委員会設置
	資格決定要求書について	委員会条例第6条の規定により資格審査特別委員会が設置されるものです。	—	委員会設置

### 賛否の分かれた案件の表決結果

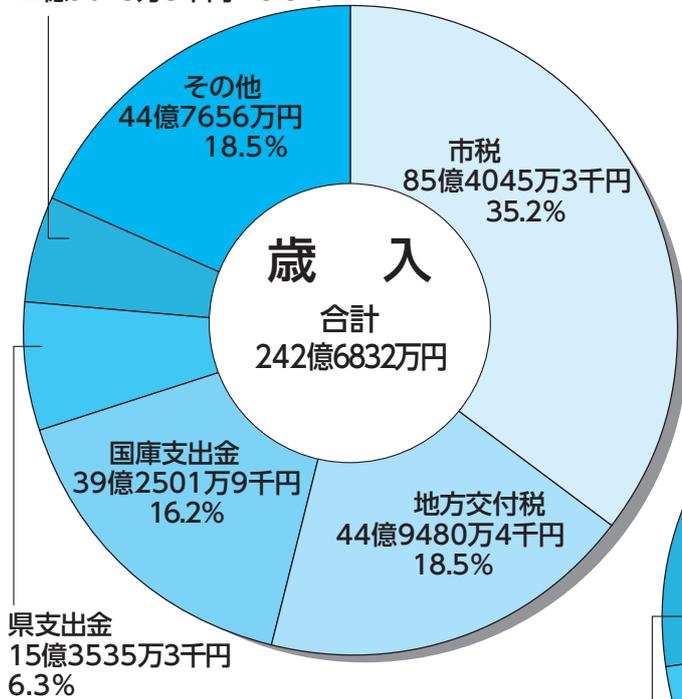
	中村 善行	名越 健寿	張替 進一	古谷 司	倉持 欣也	渡辺 利男	風見 正一	青木 浩美	青木 和之	染谷 栄	議長 後藤 治男	石山 実	眞喜志 修	桜井 広美	滝本 和男	風見 好文	渡辺 昇	藤野 稔	林 順藏	結 果
議案第54号	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	欠	○	×	○	原案認定
議案第55号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	欠	○	×	○	原案認定
議案第56号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	欠	○	×	○	原案認定
議案第57号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	欠	○	×	○	原案認定
議案第60号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	欠	○	×	○	原案認定

「○」は賛成、「×」は反対、欠は欠席  
議長は、採決に加わりません。（ただし、賛否同数の場合は、議長により決することになります。）

## 令和5年度一般会計決算・各特別会計決算を認定しました！

## 一般会計決算の内訳

地方消費税交付金  
12億9613万3千円 5.3%

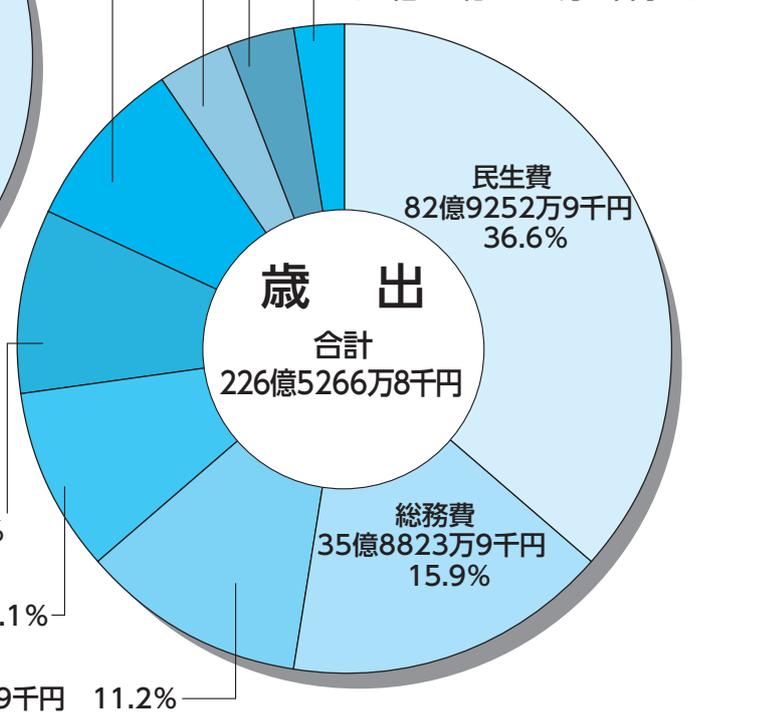


衛生費 19億1823万9千円 8.5%

農林水産業費 8億2303万3千円 3.6%

消防費 7億8047万4千円 3.4%

その他 5億3174万6千円 2.4%



## その他の各会計決算の内訳

## 特別会計

会計名	歳入決算額	歳出決算額
国民健康保険	59億5824万2千円	59億472万9千円
後期高齢者医療	6億4273万7千円	6億4154万5千円
介護保険	41億184万1千円	40億2612万4千円
介護事業	672万4千円	654万5千円
農業集落排水事業	3億5351万4千円	3億4058万7千円
下水道事業	17億7915万2千円	19億5344万5千円
水道事業	13億3403万6千円	15億6004万5千円

## 下水道事業会計

区分		決算額
収益的収支	収入	11億2218万3千円
	支出	10億5182万4千円
資本的収支 <sup>※1</sup>	収入	6億5696万9千円
	支出	9億162万1千円

※1 不足分については、当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度及び当年度損益勘定留保資金、減債積立金で補てんした。

## 水道事業会計

区分		決算額
収益的収支	収入	13億2686万7千円
	支出	11億7661万2千円
資本的収支 <sup>※2</sup>	収入	716万9千円
	支出	3億8343万3千円

※2 不足分については、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度損益勘定留保資金で補てんした。

## 委員会審査報告

各常任委員会及び決算特別委員会に付託された議案及び陳情の審査を行いました

### 総務常任委員会

審査案件

議案第51号 令和6年度坂東市一般会計補正予算（第3号）

【全会一致により可決すべきものと決定】

### 教育民生常任委員会

審査案件

令和6年陳情第5号 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める陳情 【全会一致により採択すべきものと決定】

### 産業建設常任委員会

審査案件

議案第45号 市道路線の認定について 【全会一致により採択すべきものと決定】

議案第46号 市道路線の変更について 【全会一致により採択すべきものと決定】

議案第47号 市道路線の廃止について 【全会一致により採択すべきものと決定】

議案第48号 市道路線の廃止について 【全会一致により採択すべきものと決定】

### 決算特別委員会

審査案件

議案第54号 令和5年度坂東市一般会計歳入歳出決算認定について  
【賛成多数により認定すべきものと決定】

議案第55号 令和5年度坂東市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について  
【賛成多数により認定すべきものと決定】

議案第56号 令和5年度坂東市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について  
【賛成多数により認定すべきものと決定】

議案第57号 令和5年度坂東市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について  
【賛成多数により認定すべきものと決定】

議案第58号 令和5年度坂東市介護事業特別会計歳入歳出決算認定について  
【全会一致により認定すべきものと決定】

議案第59号 令和5年度坂東市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について  
【全会一致により認定すべきものと決定】

議案第60号 令和5年度坂東市水道事業会計決算認定について  
【賛成多数により認定すべきものと決定】

議案第61号 令和5年度坂東市下水道事業会計決算認定について  
【全会一致により認定すべきものと決定】



はり がい しん いち  
**張替 進一** 議員



録画配信

### 小中学校のプール授業について

**問** 子どもたちや先生方の健康管理や安全面を考えプール授業の時期を変更できないか伺う。

**答** プール授業の時期は、気候等の実態に応じて時期を変更することが可能です。その際、学校行事や対外活動などの実施時期との兼ね合いや、体育の授業の年間の実施内容や指導計画の見直しが必要です。既に市内小・中学校では、水泳の授業の実施時期を含む来年度の年間計画の見直しにつ

**Q** 年々異常な暑さとなる中での教育環境を考えると、室内プールはやはり坂東市に必要ではないか？

**A** 室内プール設置については、現段階で具体化はしていません。

いて検討を始めています。今年度は、各学校の指導計画に沿って、予定していた水泳の授業内容は実施できましたが、今後ますますの気温上昇が予想される中で夏の水泳授業への影響が懸念されます。

また、気温、水温が高い中での水泳の授業における児童・生徒や教職員の熱中症などのリスクや、学校の教育活動運営状況に十分配慮し、水泳授業の実施時期について慎重に検討します。

**問** プールへの異物混入(ガラスの破片)や、鳥の水浴び場にもなっていて、安全・衛生的とは思えないが今後の対応を伺う。

**答** 異物は、プール使用開始時期の前に職員やPTAによって清掃することで除去しています。

授業を行う際に、プール施設設備の管理や水量、水質の管理を毎日実施しています。子どもたちが安全に水泳の学習が実施できるように点検、清掃をしています。また、水泳の授業の前後にはプール内やプールサイドに至るまで、随時教職員が清掃や異物除去を行っています。プール内については、入水しての確認、除去も行っています。さらに、プールの水質管理のために循環装置によるろ過や次亜塩素酸ナトリウム液等での消毒、水質検査を行っています。入水前にはシャワーの使用を徹底し、水質の確保に留意しています。ただし、外部からの飛来物、動物や昆虫などが原因となる異物や汚れが確認される場合もあります。その際には、水泳実施前にその都度清掃や消毒作業を行っています。



あお き ひろ み  
**青木 浩美** 議員



録画配信

### 坂東市消防団の現状又将来について

**問** 現状で、消防車を運転することのできる免許取得に対しての補助金は、約半額が支給されているが、全額を市の予算で支給できないのか伺う。

**答** 自動車運転免許は個人所有の資格であり、消防団を退団した後も有効、有益なものとして残りますので、取得に要した費用の半分は御自身で負担をさせていただくこととしています。

**Q** 消防自動車の運転は、現在の普通免許証では運転できない。中型免許証が必要になるが、自費で取るなら入団はしたくないとの声も聞く。人員確保のために運転免許証取得の全額補助はできないか？

**A** 全額補助ではなく、令和5年度より、免許取得に要した費用の2分の1、最大で10万円を補助し、消防団員の経済的負担の軽減に努めています。

**問** 近年では、新しく入団する団員を選出することが困難になっている現状と思われるが、例えば分団の合併などで1人の団員に対しての世帯数を増やすなどの対応はどのような考えか伺う。

**答** 本市では、消防団員の報酬の見直しや消防団応援の店事業、職場での消防団活動への理解促進を図るための消防団協力事業所制度等により、消防団員の継続的な確保に努めています。残念ながら若干の欠員が出ている状況です。分団の合併を含め、今後の

消防団の在り方については、地域住民や消防団員の皆様のご意見等をふまえ検討してまいりたいと考えています。





わた なべ とし お  
**渡辺 利男** 議員



録画配信

**コミュニティバス坂東号の利便性の向上について**

**問** バスロケーションシステム(バス位置情報検索システム)の導入について、どのようなか何う。

**答** 本市コミュニティバスについて、来年度中に新ルート及び新ダイヤでの運行開始を目指して再編の検討を進めていますが、バスロケーションシステムの導入についても検討していきたいと考えています。

**問** 「LINE」を活用したスマホ定期券・回数券の導入について、どのようなか何う。

**答** 利用者の利便性が向上し、利用者増にもつながると考えられますので、導入については継続して調査してまいります。

**Q 自然博物館との連携による産業振興の推進の現状と今後の取組については？**

**A** 市として積極的な連携や働きかけを行い、博物館との協力関係を深めながら、市内全体がにぎわいを持つ好循環が図れるよう、引き続き地域の活力向上に向けて努めてまいりたいと考えています。

**問** 交通系ICカードの導入について、どのようなか何う。

**答** 現在未導入ですが、老朽化しているバスの車両の更新と合わせて交通系ICカード決済の導入についても検討していきたいと考えています。

**問** EVバスの導入について、どのようなか何う。

**答** 1回の充電で走行できる距離が短いという航続距離の問題があり、本市の場合、現在販売されているEVバス車両での運行は厳しいとのこと意見を頂いています。

**問** 停留所で利用者がバスを待つ際の環境改善について、検討されているか、何う。

**答** 本市の地域公共交通網形成計画において、上屋根つきのバス停など待合環境の改善について検討を進めています。

**茨城県自然博物館との連携による文化観光の推進について**

**問** 令和5年4月施行の博物館法の一部改正により、博物館の事業

において「他の博物館等との連携及び地域の多様な主体との連携・協力による文化観光、その他の活動の推進を図り、地域の活力の向上に取り組むことを努力義務とする。」との旨が加えられた。自然博物館との連携による文化観光の推進の現状と今後の取組について、どのようなか何う。

**答** 文化観光の推進は、観光集客として大いに期待できるものです。効果的に連携をし、相乗効果を出して、文化観光と経済との好循環を生み出すことが求められていると思います。さらに、県教育長の答弁でも、地元と積極的にコミュニケーションを図って、地元の活性化にも資するとの答弁もいただいているので、総合的なことを考えて、博物館との連携をいいものに図っていければと考えています。

**問** 文化観光推進法に基づく地域計画の認定申請を検討すべきと思うが、どのようなか何う。

**答** 自然博物館を中核とし、市内の文化観光との連携を考えますので、県と連携し計画策定について調査研究していきたいと思っています。



さくら ひろ み  
**桜井 広美** 議員



録画配信

**带状疱疹ワクチン及びRSウイルス感染症ワクチン助成について**

**問** 带状疱疹ワクチンは、現在、国で定期接種化に向け検討されているが、当市において現在どのような対応を考えているか何う。また、令和5年6月定例会議で带状疱疹ワクチン接種の市独自の助成を求めたがその後どのように検討されたか何う。

**答** 国の予防接種法の位置づけが、まだ明確になっていませんが、市としては国の方針に従って速やかに対応できるよう備えています。また、任意接種の助成についても、国の動向を見た上で方向性を決断したいと考えています。

**Q 带状疱疹ワクチン及びRSウイルス感染症ワクチンの助成について何う。**

**A** ワクチンの効果を十分周知した上で、いかに市民の方に有効な接種ができるか、それにより医療、介護、その他予防に関することで市の支出が有効に活用できるかを踏まえ、助成に関し検討を進めていきたいと思っています。

**問** RSウイルス感染症についてのワクチン助成はどのような考えか何う。

**答** 接種費用の補助については、国も現在動向を注視し検討を進めていると聞いています。本市も、近隣の状況を踏まえ、詳細な調査研究を進め、感染対策の周知に力を入れながら、慎重に今後判断をしていきたいと思っています。

**問** 带状疱疹ワクチンが定期接種化された際の市民の自己負担額についてどのような考えか何う。

**答** 不活化ワクチンと生ワクチン、それぞれ助成金額の設定があります。不活化ワクチンは2回接種で、実施市町村では1回4000円から1万2000円の助成があります。生ワクチンは1回の接種で、3000円から4000円の助成となります。本市では、定期接種に向け今後の国の動向を注視、具体的な指針が示されてから、慎重に判断、検討を進めていきたいと考えています。

**不登校児童・生徒の健康診断について**

**問** 令和6年6月定例会議の中で、当市は不登校児童・生徒に対して、校外で健康診断を実施しているとのことだったが、受診は対象者に対してどのくらいされているか何う。

**答** 健康診断を学校で実施できなかった不登校児童・生徒は78名で、文書や電話等で学校医、学校歯科医での受診を勧告しました。受診勧告をした78名中、後日、学校医、学校歯科医で受診した報告があったのは35名で、約45%でした。

**問** 受診費を助成している自治体もあるが当市は助成についてはどのように考えるか何う。

**答** 当市では各学校においてお願いしている学校医、学校歯科医の病院等で受診すれば無償の対応となりますので、学校医、学校歯科医での健診の御案内をしています。



まきし おさむ  
眞喜志 修 議員



録画配信  
議員

### 認知症の人に寄り添った地域社会の構築について

**問** 本市の認知症の人の行方不明者対策の強化について伺う。

**答** 本市では、衣服や靴に貼って身元が分かる、おかえりマークの配布を現在実施しています。また、市と協定を締結した事業所から通報が受けられる見守り活動への協力に関する協定があり

**Q** 認知症の人に対し、行政が軸となり、小・中学校の児童・生徒、地域社会の企業、経済団体、自治会と連携して認知症サポーター養成講座のさらなる展開や、理解を深める取組を強化すべきと思うが、見解を伺う。

**A** 養成講座の実施で、累計で9753人のサポーターが誕生しています。正しい知識と理解を持ち、認知症高齢者等に優しい地域づくりを推進していきたいと考えます。

ます。現在76の事業所と協定を締結し、今後も事業所を増やし、見守りを強化していきたいと思えます。愛の定期便等のサービス利用を促し、高齢者の事故を防げるように対応を進めています。

**問** 認知症の人の尊厳ある暮らしを守るケア技法であるユマニチュードの普及について伺う。

**答** 現在具体的な取組には至っていませんが、介護事業者や関係機関においてユマニチュードの研修会等を開催することでより周知、活用が進み、新たな効果は

期待できると考えています。

### 読み書き発達障がいについて

**問** 読み書き障がいの対応について早期発見が重要だと考えるが、考えを伺う。

**答** 読み書きに困難のある児童・生徒の早期発見は大変重要であると捉えています。本市では、3歳児健診や就学時健診を通して子供の状況を把握し、必要な教育相談を実施しています。また、小学校入学前までの新学齢児の状況について、幼児教育施設と学校とで情報共有をしています。



ふじの みのもる  
藤野 稔 議員



録画配信  
議員

### 健康保険証が12月2日に廃止となり、マイナンバーカードの使用が求められることについて

**問** 市民のうちマイナンバーカードの取得者は何人か。未取得者は何人か。取得者で、保険証として使用している市民の割合はどのようか伺う。医療機関や薬局で「カードリーダー」機は完備しているのか、伺う。

**答** 交付人数4万1173人、未交付人数1万1173人です。保険証利用登録済の割合は、国民健康保険で56.3%、後期高齢者医療保険で55.0%です。カードリーダー機は令和5年4月から原則オンライン資格確認の導入が義務化され、順次導入が進んでいます。

**問** 保険証が発行されているが、継続して利用することは可能かということだが、マイナンバーカード

**Q** 健康保険証を廃止して、マイナンバーカードを使用することについて、どのように対応するのか伺う。

**A** 現行の保険証を一定期間利用する経過措置、マイナ保険証不所持者に資格確認書を発行しますが、本人の健康や医療に関するデータに基づいた、より適切な医療を受けることが可能となる等様々なメリットがありますので、マイナ保険証の普及促進に努めていきたいと考えます。

を取得しなくても紙の保険証は今後も利用できるのか、伺う。

**答** 12月2日以降も1年間または被保険者証に記載の有効期限まで利用することができる経過措置が設けられています。

**問** 保険証が廃止となり、マイナンバーカードの利用が求められていることをどのように周知するのか考えを伺う。

**答** 保険証郵送時に、オンライン資格確認に関するリーフレットを同封し、また、窓口でもリーフレットを配布し、周知をしています。また、ホームページ、広報ばんどうにも掲載しています。

ている。同省は医療費の公費支援が終わって感染症状が出て検査や診察を受けない「隠れ感染者」も少なくないとみて、更なる感染拡大を警戒している。

市民のコロナ感染者の状況はどのようになっているか、把握しているのか、感染者は何人か、伺う。

**答** 現在、県内120か所における週1回の定点把握になっているため、坂東市の感染者数はでない形になっています。

**問** 「隠れ感染者」が少なくないと厚生労働省が言っているが、検査や、ワクチン接種などに対して、補助が必要ではないかと考えられるが、市としての考えを伺う。

**答** 満65歳以上の方、60歳から65歳未満の方で心臓、腎臓、呼吸器に障害のある方、免疫機能等の障害がある方がワクチンの補助対象となっています。

### 新型コロナウイルス対策について

**問** 厚生労働省は8月2日、全国の定点医療機関から7月下旬の1週間に報告された新型コロナウイルスの新規感染者の数は1医療機関当たり14.58人で、前週比1.07倍だったと発表した。12週連続の増加で流行の「第11波」の状況が鮮明になっ

### その他の質問

・茨城県の「水道ビジョン」1県1圏域について

# 委員会視察研修報告

## 産業建設常任委員会研修報告

期 日 令和6年7月31日(水)～8月2日(金)  
場 所 愛知県刈谷市  
愛知県瀬戸市  
内 容 「刈谷ハイウェイ・オアシス」について  
「商店街の活性化」について



## 行政視察来市

坂東市議会では、当市の取組みを全国に知っていただくとともに、まちづくりに関する情報交換を行うために、他市町村議会の行政視察を積極的に受入れています。  
最近の受入れ状況をお知らせします。



### 滋賀県大津市議会(公明党議員団)

期 日 令和6年7月17日(水)  
内 容 訪問型家庭教育支援チームについて

## 渡辺 昇 議員 ご逝去

坂東市議会議員 渡辺昇氏(89歳)が、去る令和6年10月27日に逝去されました。

故渡辺昇氏は平成10年に岩井市議会議員に初当選以来、常に真摯な態度で活動し、7期26年余りの長きにわたり地方自治発展のため尽力されました。その手腕が認められ、坂東市議会議長、坂東市議会副議長、議会運営委員長などの要職を歴任され、令和5年には高齢者叙勲 旭日小綬賞を受賞されました。

なお、告別式は、渡辺家と市議会の合同により、しめやかに執り行われました。

ここに哀悼の意を表し、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



# 斎場改修工事に関すること及び灯油関係の入札見積りに 関する調査特別委員会最終報告

「坂東市議会斎場改修工事に関すること及び灯油関係の入札見積りに関する調査特別委員会」から最終報告がありましたので、報告内容をお知らせします。

## 斎場改修工事に関することについて

令和6年6月13日 令和6年坂東市議会6月定例会議  
中間報告書のとおり

## 灯油関係の入札見積りに関することについて

### 【灯油購入契約の経緯】

給食センターの灯油購入契約について、平成21年度から平成28年度までは、当時の市長が業者を決め、4者固定による見積り合せを実施していた。平成29年4月から7月までは、2者による見積り合せを実施していたが、他業者から灯油単価が高いことを指摘され、平成29年7月に見積もりを徴取したところ、前月よりも3割程度安かった。平成29年8月から令和5年3月まで、地方自治法施行令167条の2第1項第7号を適用させ、1者随意契約を締結した。随意契約期間中は、茨城県の平均単価や市内の店頭価格を調査し、契約価格が安価であることを確認していた。

令和5年3月定例会議の一般質問において、1者による随意契約は不適切ではないかとの指摘を受けた。茨城県の平均単価を下回っていたものの、市営斎場の単価を上回っていたため見積り合せに移行する準備を進めていたが、契約方法を改めるのに、時間を要した。その後、9月には5者による見積り合わせを行うことができた。

入札について調べていたところ、見積り合わせに移行する調整期間中に以下のような事案が発覚した。

### 1 議員による職員への威圧的な行為の疑い

令和5年7月21日、一度目の見積り合せ中止の件で、古谷議員及び石山議員が来庁し、副市長と面会をした際、見積り合せ中止の経緯などの説明を求めた。その過程で、古谷議員から副市長に対し、威圧的な言動があった。

(副市長の証言)・・・「なめてんのか」と怒鳴られた。

(古谷議員の証言)・・・ある程度強くは言ったが「なめてんのか」と言ったことは記憶にない。

### 2 議員及び業者による入札介入の疑い

令和5年8月30日、古谷議員が来庁し、教育部長に対し、「見積り合せで落札できなかった業者を次の見積り合せに参加させない確約が欲しい」という言動、さらには、「グループ分けをしているのであれば、名簿を開示できないか。開示できないなら、一般質問をしてもいいか」との言動もあったと思われる。教育部長は談合につながるおそれがあるため、開示できないと断った。この時の議員の言動は、特定の業者の言及はないものの、入札への参加業者を排除し、価格の下げ止まりにつながる可能性があるため、重大な問題である。

令和5年9月5日、見積り合せを実施した際、教育部長に対し、ある業者から「落札できなかった業者を次の見積り合せに参加させないという確約が欲しい。スマホで録音してもいいか」との言動があったと思われる。(古谷議員と同じような発言であると思われる)

このような調査結果を踏まえ、本調査特別委員会としての見解は、

①議員が入札や見積り合わせに直接的に関与することは、利益相反の問題を引き起こす可能性があるため一般的に好ましくない。

行政の行う入札業務は、執行部の裁量のもと専門的な知識と経験に基づいて行われるべきであり、議員は政策決定なり立案、そうしたことに力を注ぐべきである。

したがって、議員は公正なプロセスを尊重し、入札事務に直接的に関与することを避けるべきである。

②パワーハラスメントは、被害者側の主観に基づいて判断されるものであるため、威圧的な行動や言動は慎むべきであり、重要なのは相手の気持ちを尊重し、適切なコミュニケーションを図ることを心がけるべきである。

今後、古谷議員に対しては、議員としてのモラルを徹底し、同じことを繰り返さないために厳しく注意を促すよう要望いたします。

また、執行部に対しては

①契約のあり方について、チェック体制を強化し公平公正な入札業務を遂行し、市民への信頼回復に努めるよう強く要望いたします。

なお、証人尋問の結果を踏まえ、どちらかが偽証罪に問われる可能性があるため継続の調査が必要と思われる。

この報告をもって、本調査特別委員会の最終報告といたします。 ※詳しくは録画配信をご覧ください。

# 議/会/日/誌

7月から9月までの議会活動を紹介します。

## 7月

17日 滋賀県大津市議会行政視察来市  
29日 議会だより編集特別委員会  
30日 議会運営委員会  
全員協議会  
7月随時会議(第10回会議)  
31日～8月2日  
産業建設常任委員会視察研修  
(愛知県刈谷市・瀬戸市)

## 9月

4日 全員協議会  
9月定例会議  
(第11回会議)〔初日〕  
5日 総務常任委員会  
教育民生常任委員会  
6日 産業建設常任委員会  
9日 決算特別委員会  
12日 9月定例会議  
(第12回会議)〔一般質問〕  
17日 9月定例会議  
(第13回会議)〔最終日〕

## 8月

28日 議会運営委員会  
全員協議会

## インターネットで議会中継が見られます!

坂東市議会では、開かれた議会を実現し、より多くの方に本会議における審議をご覧いただくため、本会議のインターネット中継(生中継・録画配信)を行っています。市ホームページの「坂東市議会」から本会議の様子を見ることができますので、ぜひご覧ください。

坂東市議会

検索

クリック



## 編集後記

菊薫る季節となり、市民の皆様にはご健勝にお過ごしのこととお喜び申し上げます。

さて、今年度は坂東市が誕生して20周年を迎え、恒例のイベントも記念事業を冠して実施されてまいりました。いつもと違う特別な企画が、皆様の思い出に残るひとときとなることを願うばかりです。本市では、更なる飛躍が期待される圏央道関連事業が進められており、次なる節目に向け、真摯に建設的な議会議論を積み重ね、執行部とともに魅力あるまちづくりに取り組んでまいりたいと考えます。

引き続き市民の皆様が、市議会に対する理解と関心を深めていただけるよう、本会議のインターネット中継や議会だよりを通じて、積極的な議会活動の情報発信に努めてまいります。



議会だより編集特別委員会  
委員 渡辺 利男